

博物館でも すきあつめ 7月22日～9月3日

展覧会を見終わったら、となりの博物館にも行ってみましょう。

博物館には真砂幽泉と桑山玉洲という、江戸時代のふたりの画家の道具や作品が展示してあります。

●ふたりの画家の道具や作品を比べて、それぞれどういうところが「すき」だと思いましたか。

真砂幽泉の道具や作品で、「すき」だと思ったところ

桑山玉洲の道具や作品で、「すき」だと思ったところ

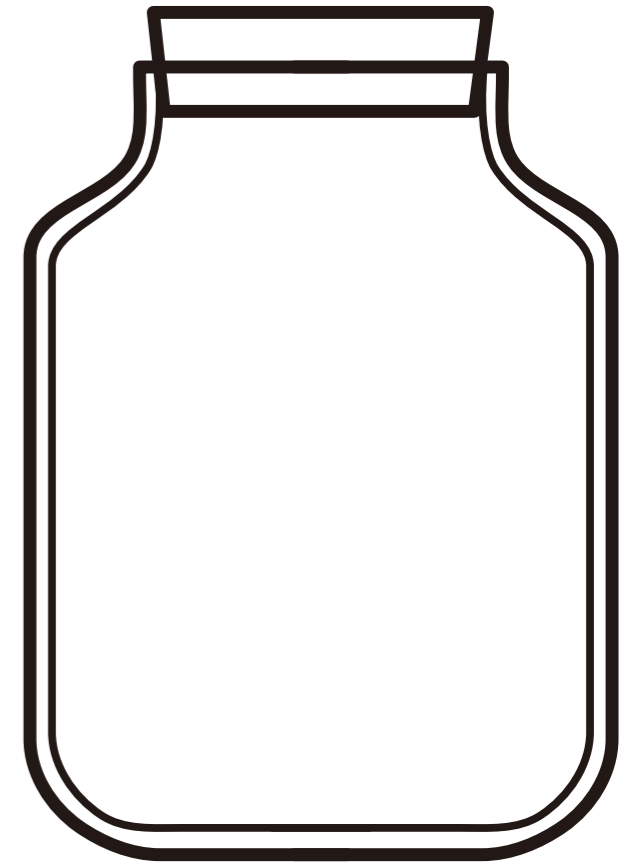
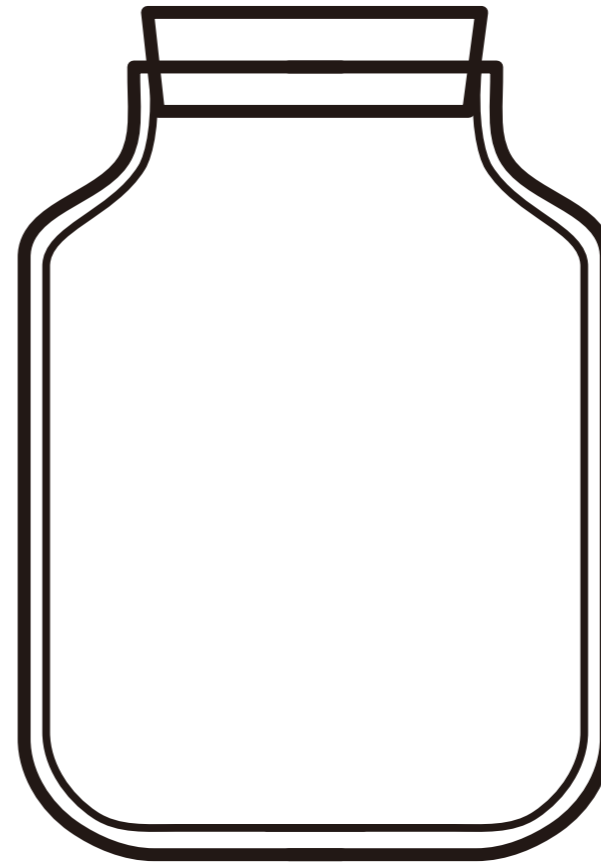
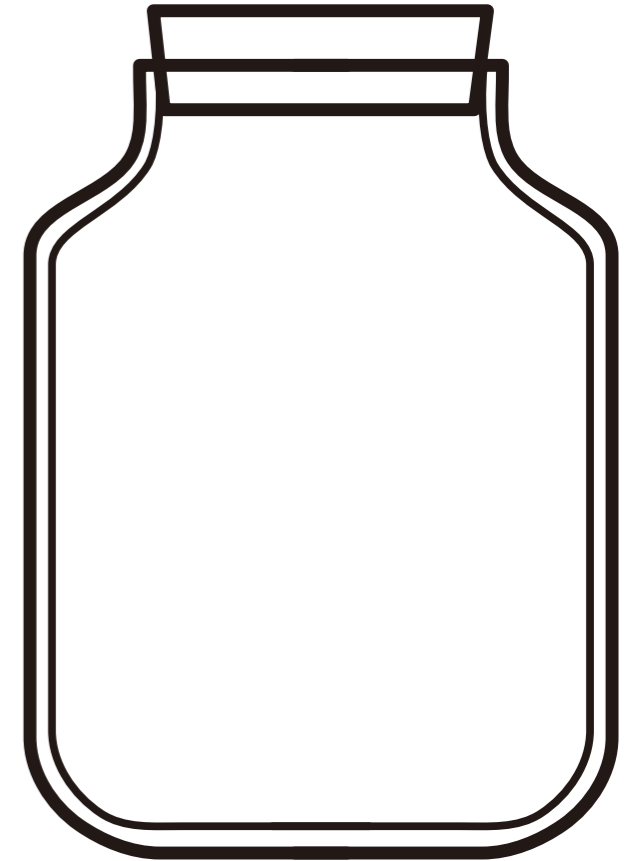
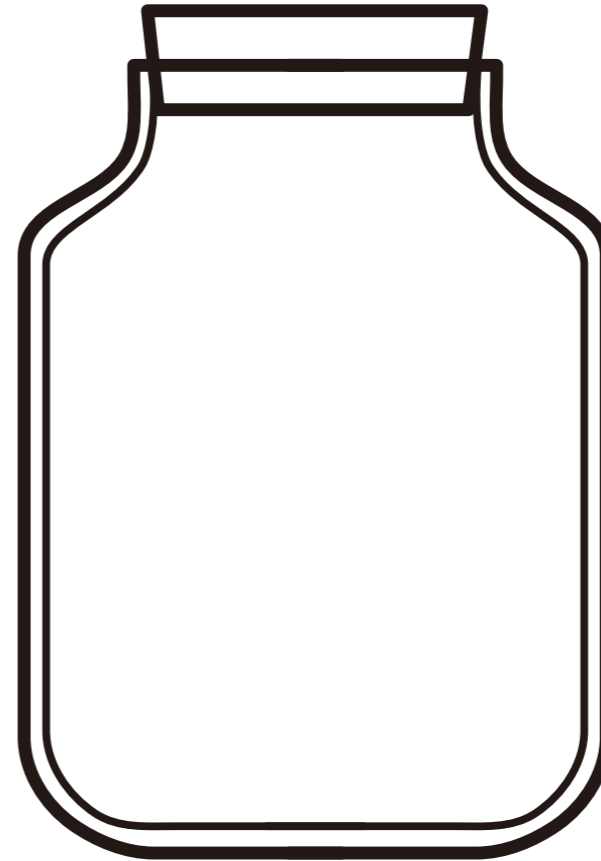
どちらの画家がすきですか。

真砂幽泉 ・ 桑山玉洲

チケットを貼っておきましょう

ワークシートの提出日： 月 日

すきあつめ



中学校 年 組 番 名前

1章 みんなのすききらい

▶「すきあつめ」のために心に残った色をメモしよう

の 色
 の 色
例：「魚の作品」の「うすい青」色

●食べてみたくなった作品はどれですか。

作者名 理由：
 作品名

●お気に入りの作品を見つけよう。

絵や写真では、
 作者名 理由：
 作品名

それ以外（立体）では、
 作者名 理由：
 作品名

2章 すきなきもちのいろんなかたち

▶心に残った色をメモしよう

の 色
 の 色

●あなたに「すきなきもち」が伝わってくるのはどれですか。

作者名 理由：
 作品名

●折元立身さんの作品は、介護しているお母さんへの愛情を、さまざまなかたちで表現したものです。あなたに愛情が強く伝わった作品はどれですか。

作品名 Art-Mama:

理由：

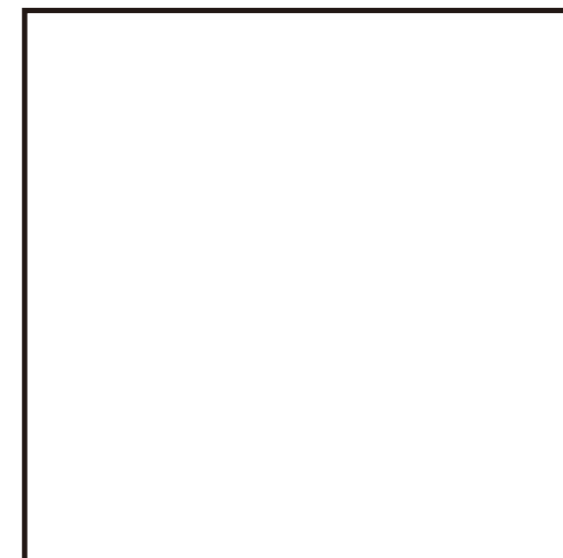
3章 わたしだけのすき

▶心に残った色をメモしよう

の 色
 の 色

●三木富雄さんの「耳」の作品の中からひとつ選び、右の枠にスケッチしてみよう。

感じたことを書いてみよう。



●印象に残った作品はどれですか。

作者名
 作品名

どんなところが印象に残りましたか。

4章 「べつに」ってなに？

▶心に残った色をメモしよう

の 色
 の 色

前沢知子さんの作品《砂》、《石》、《非常口》はそれぞれシリーズの作品です。ひとつのシリーズを選んで、物語を作ってみよう。

5章 だれかの「すき」が残された場所

ワークシートが全て終わったら、展示室最後のエリアで表紙の「すきあつめ」の活動をしてみよう。それぞれの章でメモした心に残った色を中心に、色紙をすきな形に切って、びんに集めてみよう。